

# 的当て押し出しゲーム(低学年)

## (説明のシナリオ)

(チームごとに整列して座らせる)

(ボールは、前の活動が終了した所で入れ物に戻し、子どもたちはボールを持っていない)

### 2人組を作る

- 1 これからの的当て押し出しゲームをします
- 2 2人組のペアを作って、1人はボールを蹴る人、もう1人はボールを拾う人になります  
(親子チームを作っているクラスは、親子で2人組がいいでしょう)  
(親子チームが作れないクラスは、AチームとBチームを組にするような形がいいでしょう)  
(親子で2人組を作っている場合)
- 3 まずは親チームの人たちが蹴る人、そして、子チームの人たちがボールを拾う人になります  
(ABチームを組ませている場合)
- 3" まずはAチームの人たちが蹴る人、そして、Bチームの人たちがボールを拾う人になります

### ルール説明

- 4 ルールを説明します
- 5 ラインの両側にチームごとに立ちます
- 6 1人1個のボールを持ちます
- 7 先生の合図で、中央にある段ボール箱めがけて一斉にボールを蹴ります。
- 8 相手チームから飛んできたボールは、どんどんラインの上に置いて蹴ってかまいません
- 9 2分間蹴って、段ボールを数多く相手側の陣地に押しやった方の勝ちです
- 10 後ろに逸れてしまったボールは、ペアになっている球拾い役の人が拾います
- 11 玉を拾うのも、ラインの上に置くのも、全て足だけを使います
- 12 蹴る人は、自分よりも前に止まってしまったボールは、自分で取りに行きましょう

### 見本を見せる

- 16 では、2つのチームに試しにやってもらいましょう
- 17 Aチーム立って下さい
- 18 親チームの人は、ボールを1個持ってラインの上に立ってください
- 19 子チームの人は、何も持たず、自分のペアの人の後ろに立って下さい
- 20 Bチームの人も、立ってください
- 20 Bチームの親は、ボールを1個持って、反対側のラインの上に立って下さい
- 21 Bチームの子の人は、Aチームと同じように自分のペアの後ろに立って下さい  
では、親の人同士での対戦です
- 22 笛の合図で段ボールめがけてどんどん続けて蹴って下さい  
(笛の合図で始める)  
(見本なので30秒程度で止めて、ルールの確認をする)

### 全員でやる

- 23 では、今度は本番です。1試合2分です。  
(全員を位置につかせる)  
(全員が位置についたことを確認したらはじめる)  
(時間になったら、「止め」をかけ、全員その場に座らせる)
- 24 全員その場に座りましょう

### 評価・確認

- 25 どちらのチームが勝ったか確認してみましょう  
段ボールの状態を素早く確認して勝敗を知らせる  
対 で チームの勝ちです

### 2回目

- 26 では、2回目をやってみます。  
親子で場所を入れ替えて下さい  
(以下同様)

